

報道関係者各位

2014 年 8 月 4 日
森ビル株式会社

森ビルの六本木ヒルズにおけるサポートクルー活動
「第 8 回キッズデザイン賞」キッズデザイン協議会会長賞を受賞
～ 社員 1,000 人の目がヒューマンセンサー ～

森ビル株式会社が 2004 年より実施している「六本木ヒルズにおけるサポートクルー活動」が、この度、「第 8 回キッズデザイン賞」(主催:キッズデザイン協議会)において、キッズデザイン協議会会長賞を受賞しました。

サポートクルー活動は、「安全・安心」をテーマに街づくりを進める当社が、夏休みや年末年始など、繁忙期の週末を中心に、年間で約 1,000 名の社員を六本木ヒルズの街頭に配し、街の安全を守る取り組みで、2004 年にスタートしました。クルーは、ヒューマンセンサーとして事故防止に努めるほか、危険箇所の点検や来街者への施設案内なども行い、街に訪れるお子様からお年寄りまで、どなたにとっても安全で快適な場を提供するための活動を行っています。

また、社員がお客様と直に接する機会にもなっている本活動は、サービスや安全に対する社員の意識改革にもつながっています。

< サポートクルー活動の目的 >

- ・お客様に安全で安心して過ごしていただくためのヒューマンセンサー
- ・お客様に快適で豊かな時間をお過ごしいただくための現場サポート
- ・現場体験の継続による、社員一人ひとりの企業ビジョンの理解と実践

評価ポイント(評価者コメント)

子どもの事故防止のために1,000人の社員がヒューマンセンサーになるというコミュニケーションのあり方の視点が素晴らしい。事故防止の重要性を社会にも社員にも浸透させ、具体的な行動で発信している、徹底した取り組み方に共感する。

森ビルは、安心、安全な都市環境の創造を目指し、ハードとソフトの両面で様々な対策を講じています。当社は、今後も、都市に必要な不可欠な安全のあり方を追求し、東京のさらなる魅力向上に貢献します。

キッズデザイン賞とは

「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」「子どもたちを産み育てやすいデザイン」という理念を実現し、普及するための顕彰制度です。子ども向けの製品・サービスに限らず、大人向けのものでありながら、子ども目線を持った良質な製品や施設、プログラム、調査研究活動などを対象とし、受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められます。



【本件に関するお問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 渡邊、田澤

TEL : 03-6406-6606 FAX : 03-6406-9306 E-mail : koho@mori.co.jp

(参考資料)

六本木ヒルズにおけるサポートクルー活動の内容

「安全・安心」をテーマに街づくりを進める森ビルが、5月の連休、夏休み、クリスマス、年末年始、春休みなど繁忙期の週末に、年間約1,000名の従業員を六本木ヒルズの街頭に配し、街の安全を守る取り組みで、2004年より継続して実施しています。クルーは、お客様に安全に安心して過ごしていただくためのヒューマンセンサーとして事故防止に努めるほか、来街者への施設案内や危険個所のチェックなども行い、お子様からお年寄りまで、どなたにとっても安全で快適な場をご提供できるよう、取り組んでいます。

<クルーの活動内容>

- 施設内の危険箇所をチェックする「ヒヤリハット巡回」
- 「みんなで手すりにつかまろうキャンペーン」のお声かけ エスカレーターの安全な使用を促進
- 施設内各所に設置された AED の設置位置確認
- 高齢者の疑似体験訓練



AED 設置位置の確認



危険個所の発見・撮影



活動終了後の「ヒヤリハット巡回」報告会



高齢者疑似体験訓練



エスカレーターの安全な使用を促進する声かけ

「ヒヤリハット巡回」は、「どのような場所が危険なのか」「どのような対策が良いのか」を全社員が各々の視点で考える機会として安全意識の向上を目指しています。発見したヒヤリハットは、現場の状況写真を専用のデータベースに登録し、担当部署への円滑な情報共有を行うことで、是正対策の迅速化を図り、事故が発生する前に危険個所の把握・是正を行うことで、街の安全性向上を図っています。

